

「和歌山県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改定について

1. 新たな総合戦略の概要

(1) 計画策定の趣旨・基本目標

地方創生の取組を切れ目なく着実に推進するため、「和歌山県長期総合計画（2017～2026年度）」の行動計画として、これまでの取組の成果・課題を踏まえ、新たに展開すべき取組を盛り込んだ内容に改定

改定のポイント

- **主な内容**（基本目標、めざす方向、実施する主な施策、進捗管理目標）は、**長期総合計画に準拠**
- **目標達成に必要な主な取組として、『行動指標【330指標】』を新たに設定**

〈基本目標〉

- | | | |
|---|-----------------|--------------|
| 1 | 未来を拓くひとを育む和歌山 | （ひとを育む） |
| 2 | たくましい産業を創造する和歌山 | （しごとを創る） |
| 3 | 安全・安心で尊い命を守る和歌山 | （いのちを守る） |
| 4 | 暮らしやすさを高める和歌山 | （暮らしやすさを高める） |
| 5 | 魅力のある地域を創造する和歌山 | （地域を創る） |

(2) 計画の期間

2020（令和2）年度～2024（令和6）年度までの5年間

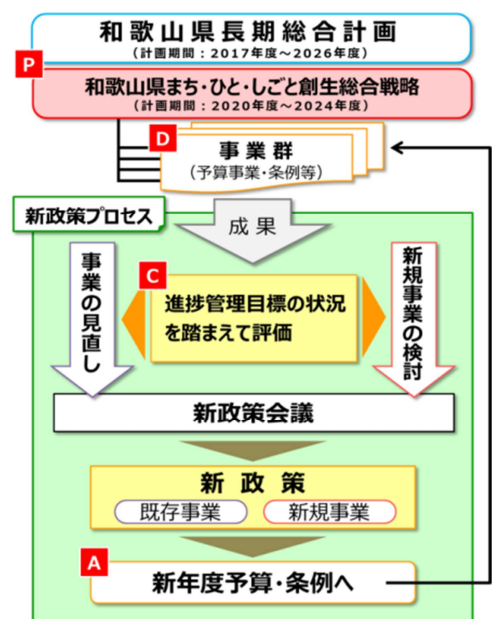
(3) 計画の推進

① PDCA サイクルの実行

計画を着実に推進するため、指標の状況等をもとに、新政策プロセスを通じて取組の効果を定期的に検証するとともに、社会情勢や国の施策、地域の状況の変化等に応じて、絶えず政策のブラッシュアップを行う

② 市町村・県民との協働、広域的な連携等

市町村をはじめ、企業、大学、関係団体、NPO等の多様な主体と連携・協力して取組を推進する



(4) 主な取組 (行動指標に掲げる主な取組)

基本目標 1

未来を拓くひとを育む和歌山 (ひとを育む)

- ◇子育て家庭への経済的支援 (多子世帯への保育料等無償化・在宅育児支援の実施拡大)
- ◇結婚、仕事と子育て両立支援 (婚活イベントの充実、企業同盟の拡大、保育人材確保支援)
- ◇社会全体で子育てを支援する仕組みの強化
(放課後児童クラブ・子供の居場所の開設・運営支援、家庭への訪問支援)
- ◇確かな学力の向上 (学力向上コアティーチャーの養成、教科研究団体の活動支援)
- ◇いじめ・不登校への対応 (スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー、適応指導教室の配置拡充)

基本目標 2

たくましい産業を創造する和歌山 (しごとを創る)

- ◇成長分野の企業誘致・集積 (ICT 企業の誘致・集積、宇宙・ロケット関連産業の集積)
- ◇I R (統合型リゾート) の誘致
- ◇中小企業等の省力化投資、先端技術導入支援 (設備投資支援、オープンホム、リカレント教育)
- ◇スマート農林水産業の推進 (ICT・ロボット等革新的技術の導入支援)
- ◇新規就農者の確保・農業経営の安定化 (協業組織の育成、農協の営農参画の促進)
- ◇観光振興 (ロケット発射見学受入環境整備、体験観光のインバウンド対応、クルーズ船誘致)

基本目標 3

安全・安心で尊い命を守る和歌山 (いのちを守る)

- ◇津波から逃げ切る対策の推進
(避難路・津波避難タワーの整備支援、「和歌山県防災ナビ」の普及、津波避難訓練の実施)
- ◇風水害・土砂災害対策の推進 (県内主要河川・砂防施設の整備、ため池の改修)
- ◇医療の充実 (医療体制堅持(医師確保、救急医療、遠隔医療)、地域医療構想実現、がん対策)
- ◇総合的な依存症対策の推進 (相談・医療体制の充実、依存症予防教育)
- ◇治安・交通安全の向上 (刑法犯検挙率向上、歩道整備等の交通安全対策)

基本目標 4

暮らしやすさを高める和歌山 (くらしやすさを高める)

- ◇ごみゼロ社会・不法投棄対策 (クリーンアップ運動、不法投棄の監視・防止)
- ◇市町村と連携した水道施設・汚水処理施設の基盤強化
- ◇介護サービスの充実 (介護人材確保、自立支援型ケアマネジメントの推進)
- ◇障害者の生活支援体制の充実 (県発達障害者支援センター「ポリス」の相談体制充実)

基本目標 5

魅力のある地域を創造する和歌山 (地域を創る)

- ◇移住者の増加と過疎集落の再生・活性化を図る「移住・定住総合対策」
- ◇地域に適した交通体系の再構築支援
- ◇高速道路や県内幹線道路等の早期整備の推進

2. 現総合戦略（2015～2019年度）の進捗状況

● 約9割の指標が、目標に向けて進捗（進捗管理目標 189 指標の状況）

	基本目標 1	基本目標 2	基本目標 3	基本目標 4	基本目標 5	
	安定した雇用を創出する [41指標]	新しい人の流れを創造する [33指標]	少子化をくい止める [10指標]	安全・安心な暮らしを実現する [61指標]	時代に合った地域をつくる [44指標]	
目標に向けて進捗	78% [32]	97% [32]	70% [7]	97% [59]	93% [41]	90% [171]
進捗率80%以上	[20]	[13]	[4]	[25]	[14]	
進捗率50%以上80%未満	[7]	[5]	[2]	[8]	[6]	
進捗率50%未満、数値目標未設定	[5]	[14]	[1]	[26]	[21]	
悪化	22% [9]	3% [1]	30% [3]	3% [2]	7% [3]	10% [18]

〈主な成果〉

1 幹線道路網の整備が進捗

- ・ 高速道路の供用拡大：供用率 54%（2014 年度）⇒ 80%（2018 年度）

2 産業面でのポテンシャルが開花

- ・ 企業誘致数が拡大：誘致件数 80 件（2015～2018 年度の累計）
- ・ みかん：生産量・産出額は全国 1 位をキープ、販売単価は全国 4 位に上昇（2017 年度）
- ・ 観光客が約 400 万人増加（2014 年 3,081 万人 ⇒ 2018 年 3,462 万人）
- ・ 南紀白浜空港利用者が約 5 万人増加（2014 年 10.8 万人 ⇒ 2018 年 16.2 万人）

3 政府関係機関の移転、大学の新設が実現

- ・ 総務省統計局・統計データ活用センターが開所（2018 年 4 月）
- ・ 4 つの大学の新設が実現

4 教育環境が充実

- ・ 全国学力・学習状況調査の全国順位が上昇
2014 年：小学校（国語 A 47 位、算数 A 42 位）、中学校（国語 A 44 位、数学 A 37 位）
2018 年：小学校（国語 A 10 位、算数 A 21 位）、中学校（国語 A 35 位、数学 A 10 位）

5 全国トップレベルの防災・減災対策を整備

- ・ 津波避難困難地域解消の促進（3 連動：13 地区で解消、巨大地震：4 地区で解消）

〈主な課題〉

1 少子化に歯止めがかかっていない

- ・ 生涯未婚率が拡大
2000 年度：女性 5.3%、男性 10.7% ⇒ 2015 年度：女性 12.9%、男性 20.6%
- ・ 合計特殊出生率が直近の数値で低下
2007 年度※：1.34 ⇒ 2014 年度：1.55 ⇒ 2018 年度：1.48
※2008 年～紀州 3 人つこ施策（第 3 子以降の 0～2 歳の保育料無償化）開始

2 社会減に歯止めがかかっていない

- ・ 高校生の県内就職率が調査開始以降 2 番目の高い水準となるも、全国平均より低位
2014 年度：本県 75.5%(全国 81.3%) ⇒ 2018 年度：本県 77.9%(全国 80.5%)
- ・ 県外大学・短大への進学率が全国 1 位を返上
2014 年度：本県 86.3%(全国 54.4%) ⇒ 2019 年度：本県 83.0%(全国 53.7%)